



未来に向かって伸びる鶴嶺の子

鶴小だより 4月号

ご進級

おめでとうございます

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校

校長 日高 大司郎

令和6年4月8日発行



春の暖かな日差しの中、小学校に子どもたちの明るい笑顔と元気な声が戻ってきました。児童の皆さんの進級を、心よりお喜び申し上げます。

子どもたちと改めて会うことができ、とてもうれしい気持ちでいっぱいです。僕はいつも、子どもたちからエネルギーをいただいています。子どもたちが、そこにいてくれるだけで本当にありがたいと思っています。本年度も、引き続き校長を務めさせていただく事になりました、日高大司郎です。どうぞ1年間よろしくお願い致します。

教職員の異動も多数ございましたが、新しいメンバーで昨年同様、「つながり」を大切にしながら、よりよく生きようとするすべての子どもたちに寄り添いたいと考えます。保護者の皆様ともしっかりとつながって、鶴嶺小の児童一人一人の健やかな成長のために、教職員一同協力して参りたいと考えています。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。

116年目を迎える本校には、様々な昔の物が残っています。その中で、昭和2年に書かれた学校だよりも残っていました。当時の佐藤萬吉校長先生は、家庭へのお願いとしてこんな一節をお書きになっています。

「最初に述べましたように、どうしても子供の教育は、お家と学校の一致により実が結ばれると思ひます。学校の教育にお考えがありましたら、学校に遠慮なしにお聞かせください。よろんでお聞きいたします。」

子どもへのよりよい教育は、ご家庭と学校とそれから地域の皆様と手を携えなければ実現できません。本年度も、本校の教育目標をお示しします。(詳しくは、どこかでお話しますね。)保護者の皆様も、この目標をご理解いただき、ご一緒に^{ともぞだ}共育ていただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

■教育の目標

未来に向かって伸びる鶴嶺の子

■学校教育目標 (伸びる児童の姿)

- 自分で考え学ぶ 「かしこい子」
- 仲間とふれあう 「やさしい子」

なお、参観は、いつ来ていただいても構いません。担任や教頭に一声かけていただければ、いつでも学級の様子を見ることができます。遠慮せずにおっしゃってください。